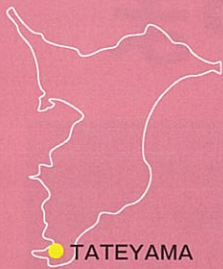
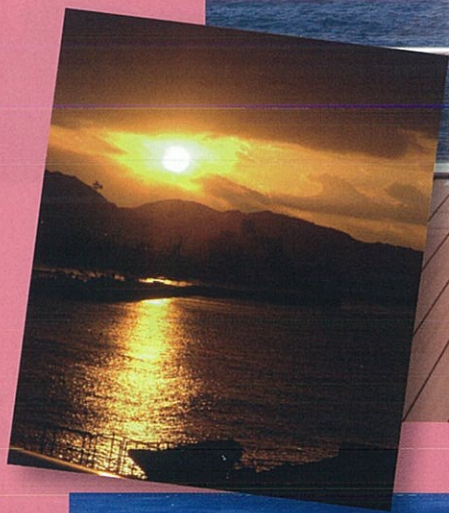


南房総
たてやま



渚の駅 たてやま オープンしました。



みなとオアシス『“渚の駅”たてやま』オープン！
平成24年3月25日、国内最長の「館山夕日桟橋」のたもとに、館山の新しい観光スポット、人々が交流できるみなとオアシス『“渚の駅”たてやま』が誕生しました。
大きな水槽に魚たちがいっぱい「海辺の広場」、館山湾が一望でき、潮風を感じながらのんびりできる「展望デッキ」など、館山湾の豊かな自然を体験できるスペースを新設。また、渚の博物館（海洋民俗博物館）や情報発信スペース、客船ターミナル、ミュージアムショップなどの魅力あふれる海辺の施設となりました。皆様のお越しをお待ちしております。





みなとオアシス“渚の駅”たてやま



館山夕日桟橋(多目的観光桟橋)

沖合い400mまで延びる桟橋は日本最長。平成22年4月に利用開始され、大型客船や高速ジェット船の発着点として活躍中です。

●問い合わせ：館山市みなとまちづくり課

海と陸、人とをつなぐ憩いの空間



1

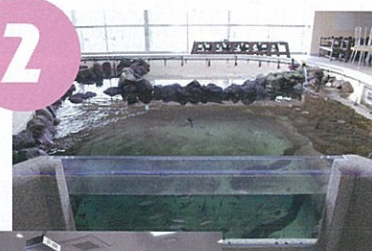


全景

客船ターミナル、情報発信スペースなど、海と陸とが交わる玄関口。“渚の駅”に入ると展望デッキ、海辺の広場や渚の博物館があります。

※「赤ちゃんの駅」が館内にあります。

2



海辺の広場

約40㎡の「磯場水槽」では館山湾に生息する魚や生き物がお出迎え。潮の干満を人工的に再現、干潮時には浅瀬の潮溜まりに残された生き物が観察できます。また80人収容のレクチャールームがあり、雨天時の体験学習も受け入れ可能な施設となっています。

- 利用時間 9:00~16:45
- 休館日：月曜日（月曜日が祝祭日の場合は、火曜日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- レクチャールーム利用料 1時間 1,000円（消費税含む）

3



展望デッキ

館山湾が一望でき、さらには海辺の街並み、天守閣そびえる城山などパノラマワイドな景色が広がるウッドデッキスペース。館山自慢のサンセットタイムをここで過ごしてみたいいかがでしょうか。初夏から夏にかけて「ダイヤモンド富士」の情景にも出会えるかもしれません。

4



渚の博物館 (館山市立博物館分館)

房総の海と生活をテーマとして、漁業に関する文化や漁民の生活を知ることができる展示スペース。古の漁業風景、万祝や漁船などが展示されています。



- 開館時間 9:00~16:45（入館は16:30まで）
- 休館日：毎週月曜日
（月曜が祝日の場合開館、翌日休館）
- 観覧料：無料
- 問い合わせ：館山市立博物館
TEL.0470-23-5212



- 富浦ICから約6km 車で約15分
- JR「館山駅」西口から1.2km 徒歩15分
- 城山公園まで1.2km 徒歩15分
- 沖の島まで3.4km 車で8分



“渚の駅”たてやま

〒294-0036 千葉県館山市館山1564-1

●お問い合わせは
千葉県館山市経済観光部みなとまちづくり課
TEL.0470-22-3606
<http://www.2city.tateyama.chiba.jp/minatomachi@city.tateyama.chiba.jp>

■利用時間 9:00~16:45
<休館日>月曜日（月曜日が祝祭日の場合は、火曜日）
年末年始（12月29日～1月3日）
その他、施設の点検など管理者が指定する日

■貸し出し利用について
海辺の広場：レクチャールーム
（80㎡、椅子80脚、音響施設あり）
利用料：1時間 1,000円（消費税含む）

【渚の博物館館内トイレ】
男性用 小4・大3/女性用 4/多目的 1
【海辺の広場横 外トイレ】
男性用 小4・大2/女性用 10/多目的 1

【駐車場】
普通車 75台/身障者用スペース 4台/大型バス 4台
※バス・タクシーターミナルあり